

桃園第二小学校 改築推進委員会ニュース

第2号

発行：桃園第二小学校改築推進委員会

このニュースは、「桃園第二小学校改築推進委員会」(以下「推進委員会」)における協議の状況を、保護者や地域の皆様にお知らせするために発行するものです。今号は、令和5年2月7日に開催された第2回推進委員会における協議の概要をお知らせします。

新校舎整備等にかかる進捗状況について

桃園第二小学校新校舎基本計画について

教育委員会事務局より、桃園第二小学校は敷地面積が小さく、2分割されており、一体的な校舎建設が難しいこと、また一方で、35人学級対応のための教室数増加、キッズ・プラザ機能、一定規模の運動場の確保など、現校舎から新校舎への追加する機能が多くあることなどから、新校舎の基本計画策定については、当初予定していた令和5年3月から令和5年9月に遅れる見込みであるとの説明がありました。

基本計画策定作業が半年ほど遅れることにより、その後の基本設計・実施設計業務についても、約半年遅れることになり、令和5年度から令和7年度にかけて実施される予定です。

新校舎の具体的な整備スケジュールや供用開始時期については、基本計画(案)がまとまった時点で明らかにする予定との説明がありました。

【基本計画策定スケジュール(予定)】

令和5年6月 基本計画(案)まとめ
9月 基本計画策定



代替校舎整備について

教育委員会事務局より、桃園第二小学校新校舎改築時の代替校舎である旧中野中学校について、給食施設の再整備や、老朽化した電気・機械設備の更新工事、耐震補強工事等が、当初の想定よりも大規模な工事になることが判明したため、代替校舎の供用開始については、当初予定していた令和7年4月から令和8年4月に遅れる見込みであるとの報告がありました。

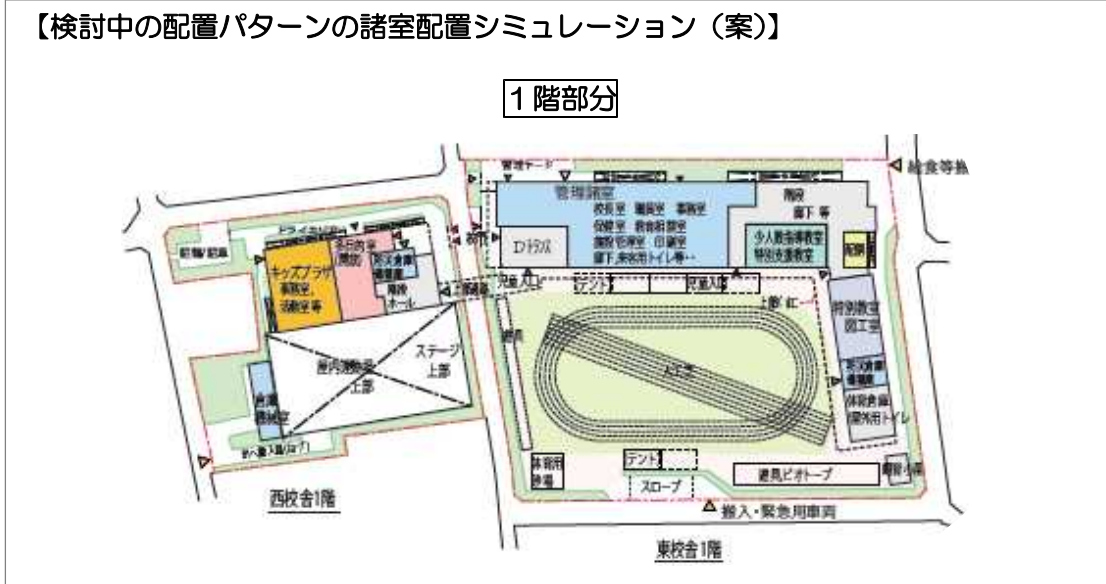
【代替校舎整備スケジュール(予定)】

令和5年 3月～令和6年6月 内装等工事实施設計
10月～令和6年9月 耐震補強工事
令和6年12月～令和8年3月 内装等工事
令和8年 4月 代替校舎(旧中野中学校)供用開始

基本構想・基本計画の検討状況について

教育委員会事務局より、前回に引き続き、新校舎整備における基本構想・基本計画の検討状況として、現在検討している配置パターン案について説明がありました。

【検討中の配置パターンの諸室配置シミュレーション(案)】



今回提示された配置パターンの概要

- ・校舎をL型の配置として、東側敷地は普通教室や事務室等を中心とした学校施設とする。
- ・西側敷地は地域開放、特別教室等を中心に構成する。
- ・多くの教室を日照条件の良い南面に向けるように配置する。
- ・中央道路側からの開放的な景観、見通し等を考慮した現行校舎同様の配置とする。

○ 長所・短所

- (長所) 南向きの教室が多く確保できる(日照条件が良い)。
西校舎と東校舎の間の道路は明るさがあり、防犯の観点で安全性が確保される。
- (短所) 敷地北側は、日影規制の影響により3階以上の部屋が有効利用できない。
東校舎の東側から西校舎への動線が長い。(現在と同程度)



委員からの主な意見・要望

- ・西校舎の防災倉庫が一等地にあり、もったいない。体育館西側のスペースなど他の場所への配置はできないか。
⇒意見を参考に検討する。細かい設備の配置などについては基本設計の中でも検討する。
- ・校舎と昭和区民活動センターと共用のスロープのようなものがあるとよい。
⇒学校と区民活動センターは地盤の高さが異なるため難しいが、非常用の階段のようなものは検討する。
- ・改築中は避難所指定はどうか。避難所としての運用については、防災の所管とよく検討してほしい。
⇒所管へ確認する。

桃園第二小学校改築推進委員会ニュース
編集・発行：桃園第二小学校改築推進委員会
事務局：中野区教育委員会事務局学校再編・地域連携係
TEL：03-3228-5548 FAX：03-3228-5679

次回の推進委員会は、
5月18日に開催予定です。
☆傍聴できます☆
会場等は教育委員会ホームページをご覧ください。

※推進委員会の会議要旨は、区役所5階教育委員会事務局学校再編・地域連携係または教育委員会ホームページでご覧いただけます。
桃園第二小学校改築新校舎の供用開始時期は、現在調整中です。